

(1) 炉心燃料冷却手段の多様化

蒸気発生器直接給水ポンプおよび信号計測盤の設置 (海拔31.0m)

炉心への直接注入手段の整備

(2) 緊急安全対策設備の浸水対策の強化

以下のエリアに対する浸水対策の強化

- ・タービン動補助給水ポンプ室 (海拔24.8m以上を目標)
- ・分電盤室、中央制御室 (海拔20.0m目標)

